

## 2021年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月14日

上場会社名 株式会社チームスピリット

上場取引所 東

コード番号 4397 URL <https://corp.teamspirit.com/ja-jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻島 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 戦略企画担当 兼 コーポレート担当 (氏名) 山下 康文 TEL 03-4577-7510

四半期報告書提出予定日 2021年7月15日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第3四半期の連結業績（2020年9月1日～2021年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第3四半期	2,152	20.2	197	△16.3	202	△15.2	144	27.6
2020年8月期第3四半期	1,790	-	235	-	239	-	112	-

(注) 包括利益 2021年8月期第3四半期 146百万円 (30.2%) 2020年8月期第3四半期 112百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第3四半期	8.88	8.87
2020年8月期第3四半期	6.99	6.95

(注) 当社は、2020年8月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年8月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第3四半期	3,149	1,599	50.8
2020年8月期	2,810	1,445	51.4

(参考) 自己資本 2021年8月期第3四半期 1,599百万円 2020年8月期 1,445百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年8月期	-	0.00	-	-	-
2021年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,880	17.8	110	△61.5	110	△62.4	55	△78.5	3.39
	～2,930	～19.8	～140	～△51.0	～140	～△52.2	～70	～△72.6	～4.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2021年8月期の連結業績予想については、事業環境の変化による影響を鑑み、レンジ形式により開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期3Q	16,227,600株	2020年8月期	16,195,200株
② 期末自己株式数	2021年8月期3Q	315株	2020年8月期	276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期3Q	16,223,480株	2020年8月期3Q	16,144,797株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「すべての人を、創造する人に。」のミッションのもと、勤怠管理の高度化、勤務状況の可視化、経費精算等各種業務フローのデジタル化を1つのサービス内で実現し、クラウド環境を通してお客様に提供するERPのフロントウェア「TeamSpirit」並びに「TeamSpirit EX（注1）」を提供しております。

当社グループが提供するサービス領域における短期的な事業環境といたしましては、残業時間上限規制等を定めた「働き方改革関連法」（2019年4月施行）の中小企業への適用が2020年4月から開始されたことで、「勤怠管理」の高度化ニーズが高まりを見せています。さらに昨今、テレワーク等の多様な働き方に対応するため、労働時間の正確な把握だけでなく、仕事の見える化によるチームの活性化や非対面でのマネジメントの実現を可能にする「工数管理」への需要も高まっています。

中長期的な事業環境といたしましては、今後多くの企業において生産性向上に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）への取組みがさらに加速することが予想されます。特に大企業では、2000年頃に一斉導入されたERP並びに、それに付随したデータのエントリー機能を担う「勤怠システム」や「経費精算システム」といったERPのフロントウェアシステムのリプレース需要が高まっています。従来、これらのシステムは各社独自の仕様で構築されるケースが一般的でしたが、昨今は更新投資やシステム保守費をかけることなく最先端のサービスを利用することができるクラウドサービスへの関心が高まっています。当社グループは、このような大企業におけるDXニーズに応えるため、一部の大企業のお客様に先行販売中であった製品「TeamSpirit WSP」を「TeamSpirit EX」に名称変更し、2021年3月1日より本格販売を開始いたしました。

このような事業環境において、主力製品であるERPのフロントウェア「TeamSpirit」の新規顧客獲得活動を進めたことにより、GB/EBU（注2）企業を中心とした新規受注は引き続き堅調に推移しました。また、カスタマーサクセスの活動を通じてお客様の「働き方改革」を支援することにより、既存顧客の解約率は低位に推移し、さらに既存のお客様からの追加受注も好調に推移したことで、契約ライセンス数は313,822ライセンス、契約社数は1,491社となりました。

また、新型コロナウイルスの影響については、2021年4月に首都圏や関西圏等を対象に緊急事態宣言が再発令され、依然として経済環境は不透明な状況が続いております。当社グループにおいても、一部のお客様で導入プロジェクトの延伸等が発生しましたが、受注状況は比較的安定して推移しております。中長期的には、働き方の多様化や大企業のDXへの取組みの加速が追い風となり「TeamSpirit」並びに「TeamSpirit EX」の需要は増加していくものと考えております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるライセンス売上高は1,739百万円（前年同期比21.5%増）、プロフェッショナルサービス売上高は412百万円（同15.2%増）となり、売上高は合計で2,152百万円（同20.2%増）となりました。ライセンス売上高はGB/EBUセグメントが牽引し堅調に推移しました。プロフェッショナルサービス売上高は第2四半期に計上したスポットサポートの大口案件が寄与し前年同期比で増収となりました。営業利益は、「TeamSpirit EX」の本格販売に合わせて実施したマーケティング活動に伴う広告宣伝費並びに、採用費の増加により197百万円（同16.3%減）となりました。経常利益は連結子会社のTeamSpirit Singapore Pte.Ltd.における補助金収入があり202百万円（同15.2%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は144百万円（同27.6%増）となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注1)TeamSpirit EX:2018年より一部の大企業のお客様に先行導入し機能拡張を行ってきた「TeamSpirit WSP (Workforce Success Platform)」を名称変更し、2021年3月1日より本格販売を開始したクラウドサービス。EXは、Enterprise Experience、Expansion、Extend、Exceedを連想させる略語。

(注2)GB/EBU:General Business/Enterprise Business Unit の略称、契約ライセンス数が500名以上の企業を表す。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は3,149百万円となり、前連結会計年度末から338百万円増加しました。

## (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,747百万円となり、前連結会計年度末から300百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

## (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は402百万円となり、前連結会計年度末から38百万円増加しました。これは主に、投資その他の資産の増加によるものであります。

## (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,550百万円となり、前連結会計年度末から184百万円増加しました。これは主に、繰延収益の増加によるものであります。

## (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債はありません。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,599百万円となり、前連結会計年度末から153百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当該業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2021年8月期は、成長戦略の準備を完了させ攻めに転じるための1年と位置づけ、ERPのフロントウェア市場のリーダーとなるために、エンタープライズ市場(注3)及びミッド市場(注4)にフォーカスし、戦略の最適化を進めております。

エンタープライズ市場に向けては、大企業のERPフロントウェア領域システムのリプレース需要を確実に捉えるため、2021年3月1日に「TeamSpirit EX」の本格販売を開始し、同市場向けのマーケティング、営業、導入サポート体制を強化し、ミッド市場に向けては、営業、導入サポート、カスタマーサクセスの体制の強化と最適化、既存プロダクト「TeamSpirit」の機能強化を進めております。

第2四半期決算発表において、同連結累計期間中に発生した複数の大口ライセンス商談の延伸を受け当初計画した業績予想の見直しを行っておりますが、今回、その内容に変更はございません。第4四半期連結会計期間においても、本年度中に獲得するARR(注5)の最大化を目指し、エンタープライズ市場開拓、マーケティング活動、製品開発、採用強化のための投資を積極的に行ってまいります。

通期業績予想は、売上高2,880百万円～2,930百万円(前年同期比17.8～19.8%増)、営業利益110百万円～140百万円(同61.5～51.0%減)、経常利益110百万円～140百万円(同62.4～52.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益55百万円～70百万円(同78.5～72.6%減)を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響については引き続き注意が必要と考えております。今後さらに感染が拡大した場合、当社グループの業績予想・事業計画に影響を及ぼす可能性があります。

(注3) エンタープライズ市場：従業員1,000人以上の大企業を対象とした市場

(注4) ミッド市場：従業員100～999人の中規模企業を対象とした市場

(注5) ARR：対象月の月末時点におけるライセンス契約金額の月額を12倍して算出した額であり、Annual Recurring Revenueの略

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,173,924	2,443,903
売掛金	20,971	17,972
前渡金	202,671	212,776
その他	50,105	72,560
貸倒引当金	△578	△13
流動資産合計	2,447,094	2,747,198
固定資産		
有形固定資産	76,354	58,961
無形固定資産	205	160
投資その他の資産	287,290	343,181
固定資産合計	363,849	402,302
資産合計	2,810,944	3,149,501
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,667	13,557
未払法人税等	59,005	88,981
繰延収益	1,057,031	1,213,531
その他	238,729	233,983
流動負債合計	1,365,435	1,550,054
負債合計	1,365,435	1,550,054
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	798,530	802,288
資本剰余金	788,530	792,288
利益剰余金	△140,208	3,932
自己株式	△425	△509
株主資本合計	1,446,425	1,597,998
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△916	1,447
その他の包括利益累計額合計	△916	1,447
純資産合計	1,445,509	1,599,446
負債純資産合計	2,810,944	3,149,501

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
売上高	1,790,885	2,152,883
売上原価	687,889	925,490
売上総利益	1,102,996	1,227,393
販売費及び一般管理費	867,400	1,030,293
営業利益	235,596	197,099
営業外収益		
補助金収入	5,402	8,112
その他	305	358
営業外収益合計	5,707	8,471
営業外費用		
支払利息	121	-
為替差損	1,785	2,874
株式交付費	341	92
その他	-	4
営業外費用合計	2,248	2,970
経常利益	239,055	202,600
特別損失		
固定資産除却損	11,220	-
特別損失合計	11,220	-
税金等調整前四半期純利益	227,835	202,600
法人税、住民税及び事業税	66,971	117,642
法人税等調整額	47,940	△59,182
法人税等合計	114,912	58,459
四半期純利益	112,923	144,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	112,923	144,140

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	112,923	144,140
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△377	2,364
その他の包括利益合計	△377	2,364
四半期包括利益	112,545	146,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,545	146,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。